

北区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称		実施主体			
北区手づくりCLUB		子育て支援課			
事業目的	事業内容	活動指標	R1		
手づくりが得意で子育て支援に関わりたい市民の方が集まり、乳幼児向けの保育材料を作成する。作成物を子育てサークルの支援に活用し、遊びの提供と楽しみ方を伝えることにより、子育て支援にかかわる人を増やす。世代が異なる者どうしが得意なことを通して関わりあうことにより世代間の交流をはかる。	月1回保育材料の作成。年5回程度地域の子育てサークルや子育てサークル交流会、みんなの子育てひろばなどで作成物を使った遊びの提供をする。作成物を地域の子育てサークル等へ貸し出しする。	保育材料作成物	7作品		
		子育て支援活動	サークル支援3回 イベント協力3回		
①妥当性		②協働の視点		③インパクト	
◎	北区は子育て世代が多いが、忙しい中でも子育てを楽しみながら人の役に立ちたいという意識の高い市民がいる。得意なことを活かし地域に貢献できる場として子育て力を発揮しており、妥当性は高い。	◎	市民参加型で企画、作成、実施も含めて市民主導で行っている。市民自らがニーズにこたえ知恵や自己発信力活かして行政と協働で実施している。	◎	他区で子育て中の市民自らが子育てサークルなどの支援を行っているところはなく、インパクトはある。
④効率性		◎	費用は保育材料にかかる材料費が主である。自らが作成した教材を持ってサークル支援等へ出向き、遊び方をレクチャーすると、そこへ参加した方が活動に参加したい、教材を使いたいという声がある。波及効果もあり、効率性も高い。		
⑤自立発展性		総合評価			
○	参加した市民は保育材料を自ら製作しているため、愛着を持って活動しているため、自立発展性は期待できる。	◎	令和元年度から始まった事業であるが、参加者のもつ発信力と楽しむ力が素晴らしく、活躍の場がさらに増えていくのではないかと期待している。今後も協力者を増やし保育材料の貸し出しや、遊びの提供を通して子育て支援の人材育成につなげていきたい。		
今後の方向性(課題、改善提案等)					
拡充 継続 見直し 廃止	北区ならではの豊かな人的資源の活用により次世代の子育て支援にかかわる人材育成、世代間の協力、交流ができる事業である。今後も内容や遊びの提供の場を増やし、参加者の自己実現の場としても活用できることを期待したい。				